

わかやまをつくり守っています。

わかやまの建設

道路やトンネル、ダム、橋などを作る「土木のしごと」と、工場やマンション、大型スーパーなどをつくる「建築のしごと」。わたしたちの安全で便利なくらしを支えているこの2つのしごとをあわせて「建設のしごと」といいます。いつも歩く道、わたる橋、海や川の水をせき止めるダムやていぼう、学校や図書館・病院など、あたり前のようにあるものばかりだけど、実は全部「建設」の力でできているんです。

第2回 土木のしごと

「トンネル補修工事」

コンクリートがかげたりはがれ落ちていたりを強くしたり、ひびわれのすきまをうめたり、水が下に落ちないように水の道をつけたり、工事ではいろんな作業をしています。



国道42号塩津地区トンネル

トンネルも橋も道も、作って終わりではありません。安全に通れるように、よくないところをチェックしてなおす「補修工事」をくり返し行っています。海南市では、いま国道42号のトンネル補修工事の真っ最中。トンネルができた1957年から、ずっと安全な交通を守っています。

かべや天井のコンクリートがはがれ落ち薄くなってしまった時、小さな場合は「修復材」をぬって直しますが、大規模補修の場合は軽くて強くしなやかさを持つ「シート」をはり付けることで、かべや天井を強化します。



はく落防止工
(ネット工法 FRPメッシュ)

はく落防止工(シート工法 炭素繊維シート)

こんなこと知ってる!?

朝になると消える工事の秘密!

多くの人が毎日使う道やトンネルの多くは交通量の少ない夜に間に



工事をします。夜の10時を過ぎると、道の半分は車が交互に通れるように準備して工事がスタート。朝になったら全部片付けて続きはまた次の夜から。これをくり返し、5ヶ月かけてなおします。ここで工事をしていることを知らないで通っている車も多いかもしれません。

プレゼントコーナー

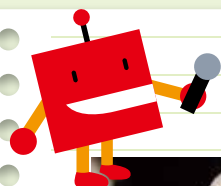
和歌山県建設業協会さんから建設学習帳をプレゼント。

担任の先生にお願いして、クラス全員の数で申しこんでもらってください。(ご担任の先生、よろしくお願ひいたします。)

※部数に限りがありますので、お申込多数の場合は先着順とさせていただきます。



【申込方法】
「学校名・クラス名・冊数、住所」をファックスください。
Fax.073-446-8881
白光印刷株式会社まで。



この人に聞きました!

みんなの生活がよくなるのが一番。地域の人たちに喜んでもらえるのが嬉しいです!



西浴 誠さん 和歌山市立砂山小学校卒
鈴木 敏生さん 和歌山市立今福小学校卒

おしいちゃん(5歳)の代から建設業! 5歳から将来は建設の仕事をする決めていました。

「和歌山工業高校の先ばい・後ばいで一緒にトンネル工事に関わっています!」

作業をする職人さんがスムーズに進められ、現場が安全であるための環境づくりが僕たちの仕事です。何もないところに道やトンネルができるのは感動しますし、それを安全に使えるようにしていくのも大切。自然が相手なのでいろんなことが起きますが、みんなが便利になるものを自分たちの手で作っていると思うと嬉しいし、やりがいがあります。

知ってほしい、より安心の制度。

法定外労災補償制度

建設共済保険

公益財団法人 建設業福祉共済団

制度が変わって、安心充実。今すぐ、ご加入を!

掛金負担が軽減

手厚い補償

労働者と企業のリスクをカバー

一般社団法人和歌山県建設業協会は「わかやま探検ミュージアム」を応援しています。

一般社団法人 和歌山県建設業協会

〒640-8262 和歌山市湊通丁北1丁目1-8
和歌山県建設会館 1F

True Construction Works 知ってほしい、本当の建設業を!

